

今月の寺ともさん 元山町 二宮鮮魚店 二宮輝夫 さん



今月の寺ともさんは、ことでん元山駅の西で二宮鮮魚店を営んでいる二宮輝夫さんです。二代目として約60年続けておられます。

毎朝5時6時に、市場に買い付けに行くそうです。取材のこの日も、買い付けたお魚を刺身などにするためさばいている最中でした。そうこうしているうちに、近所の常連さんたちが来店してきました。

毎週来ているというお客さんは、ご主人があまりお肉を食べないので、必ず二宮さんのお店でお魚を買うそうです。二宮さんの気さくな人柄が気に入っているのだとか。お店には何気なく椅子がいくつもあり、

腰かけて井戸端会議が始まることもしばしばです。鮮魚店というだけあって、スーパーにはないお魚がおいてあり、パックに入ったお魚とはひと味もふた味も違っておいしいと太鼓判を押してくれました。今の時季ブリもおいしいのですが、実はサワラもおいしいのだそうです。サワラと言えば、一般的には春から5月頃と思われていますが、産卵する前のこの時季の方が栄養をたくさん蓄えていて、よりおいしいということです。おススメはサワラのたたきです。これからは若いお客さんも、ぜひお魚屋さんのお魚を食べてもらいたいと抱負を語って下さいました。私も二宮さんのお店のサワラを頂きましたが、サワラって、こんなにおいしかったかなと再認識しました。ぜひご賞味ください。

***** ご自慢のペットちゃん *****



名前：ショコラ
 性別：♂
 お年：12歳
 種類：パピヨン
 好物：ドッグフード
 苦手：高松まつりの花火・雷
 住所：大野さん宅(高松市)
 性格：気が小さい

ご自慢のペットちゃん
 募集中だにゃん!

エピソード：高松駅近くにお住いなので、毎夏高松まつりの花火の間、パパがズットショコラを抱っこし続けています。反対に雷が鳴り響くような時は、ママに抱っこされているそうです。毎日パパと20分程度の散歩に行くのが日課です。外に行くと、誰かれなく吠えちゃいます。一緒に住んでいるカメにも時々ケンカを売りますが、カメは知らん顔。パパが大好きで、寝る時もぴったりくっついてます。幸せでいいね。

***** 総代さん便り *****

総代の本川です。今回のお題は一切皆苦。苦しいことが当たり前の人生だから、苦しみから逃げずに、あるがままに受け入れましょう的な話です。けれども、受け入れられない時はどうするのと悩みます。

藤田一照禅師(曹洞宗国際センター所長)は、このお悩みを「仏教の幸せの方程式」で軽くします。(算式)「苦しみ」=「痛み」×「抵抗」

- ・重病(痛み10)でも抵抗が少ないと(0.1)=苦しみは1
- ・ただの風邪(痛み1)でも抵抗が大きいと(2)=苦しみは2

仕事、人間関係の痛み(悩み)など何でも使えます。自分を見つめ痛み・悩みへの抵抗を少し減らせば、少し苦しみが減り、その分、解決はしなくとも幸せになれます。いいかもと思ったみな様、とかくこの世は計算です。今、ここから、使ってみませんか。

